

At a Glance

当期利益

2013年度

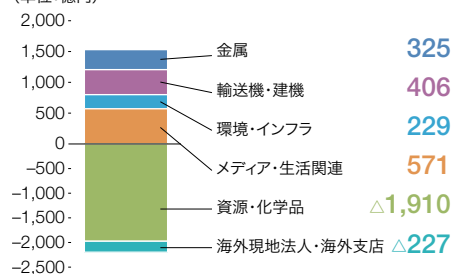
2,231 億円

2014年度

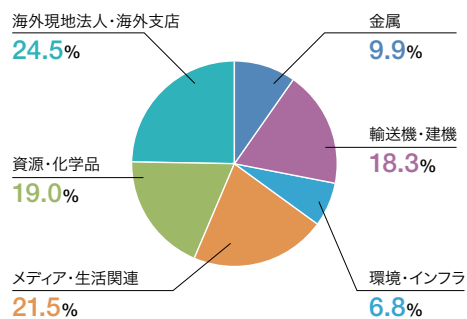
△732 億円

セグメント別当期利益又は損失* (2014年度)

(単位: 億円)



セグメント別資産* (2014年度末)



金属



当期利益

2013年度

266 億円

2014年度

325 億円

輸送機・建機



当期利益

2013年度

476 億円

2014年度

406 億円

環境・インフラ



当期利益

2013年度

191 億円

2014年度

229 億円

メディア・生活関連



当期利益

2013年度

555 億円

2014年度

571 億円

資源・化学品



当期利益又は損失

2013年度

236 億円

2014年度

△1,910 億円

海外現地法人・海外支店



当期利益又は損失

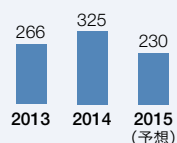
2013年度

414 億円

2014年度

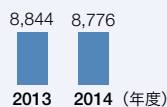
△227 億円

当期利益



資産合計

(単位: 億円)

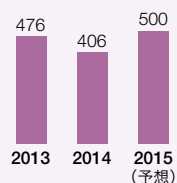


部門紹介

鋼材・鋼管などの鉄鋼製品やアルミなどの非鉄金属製品までさまざまな金属製品を扱い、グローバルかつ幅広い分野でバリューチェーンを展開しています。鋼材分野では、調達・在庫管理・加工の機能を備えた国内外のスチールサービスセンター網を通じ、自動車・家電メーカーなどに製品を納入しています。鋼管分野では、石油・ガス会社向けに、独自のサプライチェーン・マネジメントを提供し、トータルサービスプロバイダーとして機能しています。非鉄金属製品分野では、アルミニウムの地金や板の生産・販売拠点の拡大に努めています。

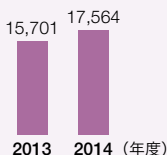
➤ P.36

当期利益



資産合計

(単位: 億円)

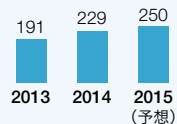


部門紹介

船舶、航空機、鉄道、自動車などの輸送機及び建設機械について、川上・川中・川下の各分野で事業を展開しています。船舶・航空宇宙・車輛分野では、航空機リースを中心としたリース事業や、商社業界で唯一造船業に出資し、自社船や共有船事業も展開しています。自動車分野では、製造、販売流通、リース・ファイナンスといったバリューチェーンの主要機能を拡充しています。建設機械分野では、商社業界トップの取扱高を誇り、グローバルに展開する建機販売事業に加え、建機レンタル事業や鉱山機械の総合サービス事業を拡大しています。

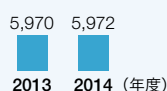
➤ P.40

当期利益



資産合計

(単位: 億円)

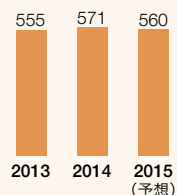


部門紹介

電力インフラ分野では、海外における発電事業及びEPC*1ビジネスに取り組んでいるほか、蓄電池を利用したビジネスに取り組んでいます。環境・インフラプロジェクト分野では、国内外における風力・太陽光を中心とした再生可能エネルギー発電事業、国内での電力小売事業、工業設備等の産業インフラビジネス、水事業などに取り組んでいます。物流保険分野では、輸送・通関・配送などの物流サービスに加え、各種保険手配、海外工業団地の開発・運営を行っています。

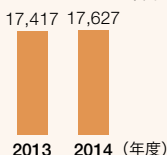
➤ P.44

当期利益



資産合計

(単位: 億円)

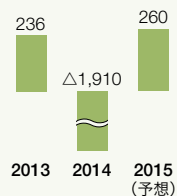


部門紹介

メディア・ネットワーク、リテイル・食料、生活資材・不動産の分野で消費者に近い商品やサービスを提供する事業をグローバルに展開しています。メディア・ネットワーク分野ではケーブルテレビ事業、ITソリューション事業、総合モバイル事業が主力となっています。リテイル・食料分野ではテレビ通販、食品スーパー等の小売事業や食料の生産・販売まで多岐にわたるビジネスを展開しています。生活資材・不動産分野では、生コン・木材・建材で業界トップクラスの事業会社を有するとともにオフィスビルや商業施設、住宅事業を柱としています。

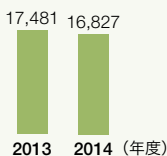
➤ P.48

当期利益又は損失



資産合計

(単位: 億円)

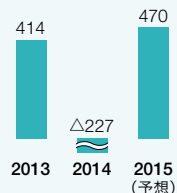


部門紹介

資源・エネルギー分野では、アンバトピー ニッケルプロジェクトやシエラゴルダ 銅・モリブデンプロジェクトの早期完工を最優先課題と位置付け、取り組んでいます。トレードビジネスでは、炭素製品、鉄鋼原料、石油、ガスに加え、商品デリバティブの機能提供も行い、グローバルな展開を行っています。化学品・エレクトロニクス分野では、原料、有機・無機化学品や合成樹脂、先端電子材料のトレードに加え、EMS事業を積極的に展開しており、ライフサイエンス分野では、医薬、農業、肥料、ペット関連商品等を扱っています。

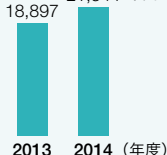
➤ P.52

当期利益又は損失



資産合計

(単位: 億円)



* 消去または全社を除く

*1 EPC: 工事込みプラント建設請負形態

(注1) 2015年4月1日付で、メディア・生活関連事業部門傘下にあったタイヤ部を輸送機・建機事業部門に移管しております。これに伴い、過去の数字を組み替えて表示しております。

(注2) 本書における「連結純利益」「当期利益」は、国際会計基準(IFRS)の「当期利益(親会社の所有者に帰属)」と同じ内容です。